



太陽・土・水の 大好きな子どもたち

教育目標

元気な子ども やさしい子ども
考える子ども

重点目標

- ・のびのびと体を動かし、精いっぱい遊ぶ子ども
- ・自然に親しみ、友だちと仲よく遊ぶ子ども
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現する子ども

あおいおそらに (幼稚園歌)
 作詞 平成8年度職員
 作曲 後藤 丹

あおいおそらにこえひびく
 ひろいおにわをかけめぐり
 あそぼうあそぼうてをたたき
 ゆかいなふぞくようらえん

ゆたかなもりにかこまれて
 みどりのみちをたんけんだ
 あそぼうあそぼうかたくんで
 みんなのふぞくようらえん

しろいらめんにかがやいた
 ゆきののほらへとびだそう
 あそぼうあそぼうめをひらき
 あしたのふぞくようらえん



○本園の詳細はホームページで
 確認、または幼稚園へ
 お問い合わせください。



附属幼稚園HP

国立大学法人 上越教育大学 附属幼稚園

〒943-0815 新潟県上越市山屋敷町1番地
 TEL 025-521-3697 FAX 025-521-3698
 URL <https://kids.juen.ac.jp/>
 E-mail youchien@juen.ac.jp



みどりちゃんとかみちくん

本園の任務

1. 先導的な幼児教育施設として
教育関係法規、幼稚園教育要領に基づき、心身の発達に応じた普通教育を実践するとともに、多様な教育課題に取り組み、地域の幼児教育を先導する。
2. 教育実習園として
上越教育大学学生の教育実習（観察・参加・実習）の場として学生の指導に当たる。
3. 研究園として
大学及び附属小中学校と一体となり、教育理論及び実践に関する研究を行う。さらに、幼稚園独自の立場から研究・実践し、成果を広く発信する。

園のあゆみ

- 平成 4年度 上越教育大学学校教育学部附属幼稚園設置
第1回入園式挙行
大学校舎を仮園舎としてスタート 3年保育 園章制定
- 平成 5年度 園舎竣工
- 平成 6年度 専修教育実習の開始 国立大学附属学校初任者研修会会場
第1回幼児教育研究会開催
- 平成 7年度 第15回新潟県国立附属学校園協議会会場 緑の小道散歩開始
5歳児園外宿泊保育開始
- 平成 8年度 創立5周年記念式典挙行 冬季における保育公開と研究協議
園歌「あおいおそらに」制定
- 平成 9年度 養護教諭の配置
- 平成 10年度 園庭環境の充実
- 平成 12年度 文部省研究開発学校指定（3年間） 後援会設立
- 平成 13年度 開園10周年記念式典挙行
- 平成 14年度 保護者駐車場舗装整備 9月より一斉降園
- 平成 15年度 ハッピーランチ（給食）開始
関東・北信越・東海地区PTA研修会上越大会開催
- 平成 16年度 国立大学法人化に伴う組織の見直しにより上越教育大学附属
幼稚園と園名改称
- 平成 18年度 ハッピーランチ（給食）週2回実施
- 平成 20年度 副園長職の正式配置
- 平成 22年度 文部科学省研究開発学校指定（3年間）
- 平成 23年度 開園20周年記念式典、記念イベント挙行
- 平成 24年度 ブロンズ像『記念撮影ーみどりー』
上越教育大学名誉教授 峯田敏郎氏寄贈
記念植樹（開園20周年を終えて）
- 平成 26年度 全附連・全附P連北信越地区協議会上越大会開催
- 平成 28年度 預かり保育開始
- 平成 29年度 第63回幼稚園教育研究集会上越大会
- 平成 30年度 うみ組宿泊保育を園舎で実施
幼児教育研究会を一部、大学構内で実施
- 令和 元年度 園庭に子どもの家を設置
筑山の改修
- 令和 2年度 ブランコの更新

主な年間行事等

4月	新入式 後援会	第1学期 PTA総会	任期始業 園総会	式 式 会 会
5月	保育参観 ふぞく春 避難	教育相談 フォーラム なかよし遠 足訓練		
6月	運動 避難	訓練		会 練
7月	七夕 おとまり 第1学期終業	遠足 保育式		
9月	保育参観 避難 入園	教育相談 訓練 選考		式 練 考
10月	開学記念日 幼児教育研究会 保育参観・教育相談 秋のなかよし遠足 専修教育実習～11月まで			
11月	避難訓練 三附子どもの健康を育む会			
12月	第2学期終業式			
1月	第3学期始業式 まゆ玉づくり 保育参観・教育相談 避難訓練			式 練 訓
2月	豆まき お楽しみ 避難 雪遊び	発表 訓練 遠足		会 練 足
3月	入園説明 保育参観 PTA総会 修了証書授与 第3学期終業式			会 会 式



定員

72人

3歳児	4歳児	5歳児
24人	24人	24人

1日の流れ

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
登園前預かり保育	7:40～8:40				
登園	8:40～9:00				
食事	給食	給食	おやつ	給食	給食
降園	14:00	14:00	12:00	14:00	14:00
降園後預かり保育	降園後～19:00				

*3歳児の降園時刻は園生活に慣らしながら徐々に延ばしていきます。

諸費用（月額）

保育料、預かり保育の利用料、入園料及び給食費（副食分）については、市町村の認定を受けた方においては、無償化の対象です。

保育料	入園料	学級費（おやつ含む）	給食（週4回）	PTA会費	後援会費
6,100円	2,600円	1,300円	390円×月の食数	1,000円	2,850円

*検定料 1,600円

*上記学級費は3歳児のものです。4歳児、5歳児は若干異なります。

預かり保育の実施

登園前の7時40分からの約1時間と、降園後19時までの時間について預かり保育を実施しています。

その他

- 附属小学校への連絡入学制度があります。
- 園見学は随時可能です。

給食（ハッピーランチ）について

外部委託による給食（アレルギー対応可）を実施しています。



広い園庭を使った預かり保育の実施



お昼寝の様子



身近な動植物に直接触れたり、季節の変化を体感したりすることで、豊かな感性が育まれます。



友達とやりとりしたり、ものやことへの気付きを自分の言葉で伝えようとしていたりを通して、人間関係や言語感覚が豊かになります。



遊びながら学んでいます



広い園庭でのびのびと遊ぶことで、体も心も丈夫になります。



様々な道具や材料を扱うことで、考える力が高まります。



遊びの中で、異年齢の幼児とのかかわりが自然と生まれます。



緑の小道に行き、大自然の中で思いきりあそびます。



バスに乗って、地域の公共施設等にも出かけます。



栽培活動や遠足などは、異年齢で活動を行っています。

研究のあゆみ

- 平成4年度 文部省初等中等教育局幼稚園課教科調査官による講演会実施
- 平成5～11年度 「幼児の自発活動を支える指導の在り方」
- 平成12～14年度 「幼児期・児童期の発達の連続性を踏まえた幼小連携における教育課程・指導法等の研究開発」 (文部科学省研究開発指定)
- 平成15年度 「幼児期・児童期の発達の連続性を踏まえた教育課程の創造」
- 平成16～21年度 「幼児の生活と仲間関係」
- 平成22～24年度 「幼小の円滑な接続を促す幼児教育の推進」 (文部科学省研究開発指定)
- 平成25～27年度 「遊び込む子ども－学びの基盤に着目して－」
- 平成28～30年度 「遊び込む子ども－教育課程の創造－」
- 令和元年度～3年度 「子どもを支える保育－評価を通して－」



経験豊かなスタッフと幼児教育研究

本園では、教育課題の解決を目指し、幼児教育について大学教員の協力を得ながら実践的・先進的な研究に取り組んでいます。また担任は、小学校での勤務経験が豊富です。



保育について語り合う職員



幼児教育を語り合う研究会の開催

職員

園長	副園長	担任	養護教諭	副担任	事務職員	預かり保育担当職員
1人	1人	3人	1人	3人	2人	3人

*警備員が常駐しています。

